

(別紙)

様式第1号(第5条関係)

会 議 録

会 議 の 名 称	令和4年度 美幌町自治推進委員会 (第4回)
開 催 日 時	令和4年11月1日(火) 18時30分 開会 19時00分 閉会
開 催 場 所	美幌町役場庁舎1階 第1会議室
出 席 者 氏 名	熊崎委員、横山委員、志布委員、加藤委員、佐々木委員 西岡委員、田村委員、鹿野委員、佐藤委員
欠 席 者 氏 名	横関委員
事務局職員職氏名	小室総務部長、沖崎政策課長 政策統計グループ 辻主査、稲場主事
議 題	1 自治基本条例の見直しに係る答申について 2 美幌町制施行100周年記念事業について 3 その他
会議の公開又は 非公開の別	公開
非 公 開 の 理 由 (会議を非公開とした場合)	—
傍 聴 人 の 数 (会議を公開した場合)	0名
会議資料の名称	【資料1】100周年町民協働事業提案評価調書 【資料2】 100周年記念事業をする上でのそれぞれの役割について(案) 【資料3】100周年記念事業の今後のスケジュールについて(案)
会議録の作成方針	<input checked="" type="checkbox"/> 録音データを使用した全部記録
	<input type="checkbox"/> 録音データを使用した要点記録
	<input type="checkbox"/> 要点記録

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
熊崎会長（司会）	<p>【開会】</p> <p>本日は大変お忙しい中、お集まりいただきまして、ありがとうございます。</p> <p>只今から、令和4年度第4回美幌町自治推進委員会を開催いたします。それでは、さっそくですが次第に沿って進めさせていただきます。</p> <p>自治基本条例の見直しに係る答申についてです。</p> <p>去る8月2日に平野町長より諮問されました美幌町自治基本条例の見直しについては、会長の私から答申させていただきたいと思っております。</p> <p>（答申書 読み上げ）</p> <p>よろしくおねがいします。</p>
平野町長	<p>ありがとうございます。</p>
熊崎会長（司会）	<p>平野町長におかれましては、この後公務があるとこのことでしたが何かご挨拶あればいただけますでしょうか。</p>
平野町長	<p>改めまして皆さん、こんばんは。私の方から答申をいただきましたので皆様にお礼を述べさせていただきますと存じます。熊崎会長はじめ委員の皆様には私の諮問に対しまして、答申をいただき心からお礼を申し上げます。今年の8月2日に熊崎会長へ諮問させていただきましたが、本日の委員会を含めると4回の会議を開催していただき答申いただきましたことに深く感謝を申し上げます。今回いただきました答申を見ますと、条例は見直す必要がないとの結論をいただき、その他項目を含めると7項目の意見をいただきました。このことをしっかり受け止め、ご意見に沿った改善を行い、町民主体の自治の実現に引き続き努力してまいりたいと存じます。皆様方には引き続き、この自治推進委員会委員として、私ども町民としてこの自治基本条例を守り育てていただきたいと存じます。今後ともいろいろな面でお世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。どうもありがとうございました。</p>
熊崎会長（司会）	<p>ありがとうございました。平野町長におかれましてはこの後公務がありますことからここで退席とさせていただきます。ありがとうございました。</p> <p>次に議題の2つ目、美幌町制施行100周年記念事業についてです。前回、事業の絞り込みを事務局にお願いしておりましたので、その内容について事務局からご説明をお願いします。</p>
辻主査（事務局）	<p>それでは、資料1について説明させていただきます。</p> <p>前回、実施事業につきまして事務局へ一任いただいておりますので、その検討結果についてご説明させていただきます。</p> <p>事業実施に向けて今後のスケジュール等含めて検討させていただきました。1番の演劇が実施の可能性が高いと判断しました。理由としましては、事業の概要にもあります、過去、現在、未来をテーマに実施で</p>

き、記念事業の基本方針に沿った内容で実施できることから実施の可能性が高いということで判断させていただきました。

また、事業が実施になった場合の想定案として、資料2でそれぞれの役割についても案として整理させていただいております。

まず自治推進委員会の役割として、実施事業の決定、協力とさせていただいております。協力については、例えば、開催日が決定後の周知の協力ですとか、そういったことを想定しております。

次に実行委員会の役割として記載がありますが、こちらは案として、イメージ図にもありますが、実行委員会を立ち上げる想定で作っております。ですので今後、開催が決まった場合は、詳細を決めていけたらなと考えているところです。そして実行委員会の役割ですが、事業実施の実働部隊ということになります。そして事業を実施するにあたりまして経費が掛かりますので負担金として請求、事業完了後には清算報告というような形のような役割を担っていただくということで想定しております。

そして町の役割ですが、町民協働事業ということですので町はそこまで関わるような想定はしておりませんが、負担金として請求があってそれを支出というような流れでイメージ図として作っております。

そして資料3です。資料3につきましては100周年記念事業の今後の想定スケジュールということで事務局の案として作っているところです。ですので、今後打合せ等を重ねていく上で修正等が想定されるということです。時期につきましては、令和4年の11月に自治推進委員会で事業決定をしていただきまして、その後実行委員会の立ち上げ、今のところお話しさせていただいているのが、熊崎会長が所属されております演劇集団タカトと打合せさせていただこうと思っているところです。

詳細につきましてはスケジュール等の確認ですとか、どのくらい費用が掛かるのかですとか、次年度に向けてそういった詳細についていろいろ打合せできたらと思っております。

そして、打ちあわせを経て必要とする予算を12月に計上させていただきます。令和5年の3月に予算が確定しますのでこれをもって4月以降に実行委員会から町へ負担金の請求、町は負担金として支出、令和5年度中に事業実施というような形で考えております。

そして事業完了後、令和6年3月までに清算報告という形で想定させていただいているところです。

また、事務局で演劇ということで一本で入れさせていただいているんですけども、そのほかには皆さんからご提案いただいておりますので、今回資料1の中にそのままいれさせていただき、実施欄の2番から4番につきましては、前回説明させていただきましたが、すでに町の主催事業として実施しておりますので、こちらは実施中ということで記載させていただいております。

また5番から7番につきましては、現在庁内検討チームで、町主催事業と連携事業ということで、今、提案いただいてこれから検討に入っていくんですけども、こちらで提案があったのと、連携事業とした方がよろしいのではないかとということで、こちらで整理させていただいております。

	<p>ますので、今後の庁内検討チームの検討段階の事業の絞り込みの中の一つとしてこちらの3つの事業も決めていけたらと考えているところです。</p> <p>8番、アップサイクルdeものづくりですが、こちらが町民協働事業として町民団体で実施ができるということで考えていたんですけども、実施団体等の調整がちょっとなかなか難しいというところでした、スケジュール的にもちょっと、今から開催の相談ですとか、団体の設定ですとかそういったところの調整がちょっと難しいかなというところで、非常にいい取り組みかと思ったんですけども、自治推進委員会での開催はしない事とさせていただきます。100周年事業に関わらず町民の皆さんや町民団体で今後実施していけたら、もっといいものになってくるのかなというところでしたので、やれるような団体が出てきた場合は、働きかけとかができたらいいなという風に考えているところです。</p> <p>そして9番のリリー山に花文字プロジェクトですが、色々調整させていただいたところだったんですけども、リリー山が斜面ですのでそこで過去に土起こしをして畑に土砂が流入した経過があった話を聞きましたので、今後、実施していく上でもしそうなった場合の補償問題とかそういったものもでてくるかなということで、こちらは実施断念ということにさせていただきたいと思います。</p> <p>また10番のギネスの世界記録で町おこしですが、こちらも時間的なスケジュールがあれば面白いものになるかなと思ったんですけど、スケジュールがどうしても短いということでしたので難しいという判断をさせていただきました。</p> <p>11番のお酒の100年記念バージョンの作成につきましてはすでに美幌エールが完成しておりますので、アクティブマネジメントさんですとか、今後例えばふるさと納税で返礼品で出すとかそういった想定も考えることができるのかなと思ひまして、町民協働事業というような形では実施しないという形にさせていただきました。</p> <p>事務局の方でそういった整理をさせていただきましたので、ご確認いただいてなにかご意見等あればいただきたいと思います。</p>
熊崎会長（司会）	<p>はい。ありがとうございます。</p> <p>今、事務局から説明がありましたがこちらについて委員の皆様からご意見等がありましたら、挙手でいただきたいんですけども何かございますでしょうか。</p> <p>とりあえず花火大会や謎解きイベントとかこの5、6、7については今後、連携事業としてこれから検討していくってことですよね。</p>
辻主査（事務局）	<p>そうですね。まだ詳細な検討ができていなくて、それを今あげてもらったという段階で止まっています、その次に整理して絞り込みっていうのを想定しています。</p>
熊崎会長（司会）	<p>みなさまから何かご意見ございますでしょうか。</p> <p>西岡さんからありますか。</p>

西岡委員	検討中ということは必ずしもやるということじゃなくて検討中ってことね。
熊崎会長（司会）	連携事業だから行政の方とやるかやらないかのすり合わせをこの企画に対してしている最中だってことですよね。もしかしたらやらないかもしれない。前向きではあるけれども
辻主査（事務局）	そうですね。検討チームの中でもけっこう前向きな提案というか何人かからあがってきてますので、今後実施可能かどうかで検討していつ残るかどうかというところになります。
西岡委員	花火大会はね、ちょっと関わってるからこのコロナで花火も途中で中止になったりしたので、これを契機に悲願である、ちょっと表現が適切、派手じゃないかもしれないけれど、100年に合わせてやればそちらもまた盛り上がるんじゃないかなというふうに思うんですよね。
熊崎会長（司会）	わかりました。後ほかになにかご意見あれば挙手でいただければと思うんですけども。 なければこの内容で事業の方を決定していくとか運営体制の方も決定していくという形でよろしいでしょうか。 (一同同意)
辻主査（事務局）	資料2の中で案として演劇の実行委員会を作っていく想定で、今作っているんですけども、そういった形で動いていくという事でよろしいでしょうか。
熊崎会長（司会）	この演劇だけ別個、違う実行委員会組織を作って自治推進委員会としては、その実行委員会組織から協力を要請されたときにするみたいな感じにしていくってことですよね。
辻主査（事務局）	そうですね。推進委員会としては決定と協力という、実働部隊でタカクトさん直接か、別途実行委員会を立ち上げるのかというところだったんですけども。
熊崎会長（司会）	僕も、実行委員会組織を作ってもいいんじゃないかなって思いました。
辻主査（事務局）	では、また今後ですね。予算とかの話もありますので打合せさせていただけたらと思います。
熊崎会長（司会）	はい。わかりました。
辻主査（事務局）	ちなみにですね。今実行委員会っていう話になってるんですけども。現時点で委員会の委員の中から実行委員会はいれるよっていう方いらっしゃいますか。
熊崎会長（司会）	はい。いらっしゃればぜひと思います。一緒にお芝居を作るうえでの企画であったりとか、アイデアであったりとか。いただけると僕もうれしいものはありまして、なにかご協力いただける言う方がいれば、ぜひ

	<p>よろしくお願いたします。</p>
<p>佐々木委員</p>	<p>はい。よろしくお願いたします。</p>
<p>熊崎会長（司会）</p>	<p>ぜひ佐々木委員、ご協力ください。個人としてきますか。それともローターアクトとしてきますか。</p>
<p>佐々木委員</p>	<p>団体に声かけはしますが、多分個人になるかと思ひます。</p>
<p>熊崎会長（司会）</p>	<p>はい。あとで個人的に話をしに行きます。お話しさせてください。</p> <p>あといらっしやいましたら事務局に連絡をお願いたします。</p> <p>あと他にはなにかご意見等はございますでしょうか。なければ次の議題ですね。議題の最後、その他ということで事務局から何かございますでしょうか。</p>
<p>辻主査（事務局）</p>	<p>はい。その他としましては11月4日に委員の任期が第5期の任期が切れますので次に第6期の任期の委嘱をさせていただきますので、こちら次回の委嘱ということで想定しているのですけれども、日程につきましては事務局でまた調整させていただいてですね、また日程連絡させていただこうかなと思っております。</p>
<p>熊崎会長（司会）</p>	<p>はい。委員の皆様からその他何かございますでしょうか。なければ本日の会議をここで終了させていただきたいと思ひます。皆様お疲れ様でした。</p>
	<p>【閉会】</p>